



株式会社

エービーエム

2018年度

環境経営レポート (米沢市市民文化会館)

2018年4月～2019年3月

発行日：2019年7月1日

豊かに快適な環境を求めて…



爽やかな笑顔、
真心のサービス



環境経営レポート部門



®環境省
エコアクション21
認証番号0011545



社 是

私達は、技術・知識の向上に努め
安全・安心・清潔のサービスをモットーに
快適な環境を社会へ提供します。

経 営 方 針

私達は お客様感動を達成します。
私達は 事故ゼロを継続します。
私達は 不祥事案を撲滅します。
私達は 環境方針を推進します。

環 境 経 営 方 針

環境理念

私たちは、ふるさとの豊かな環境を守り、持続可能な社会の実現を目指すため、環境マネジメントシステムの継続的な運用改善を図り、自らの環境負荷を可能な限り削減していくとともに、総合ビル管理、警備、指定管理等の業務を通じて、「安全・安心・清潔」に関する技術と真心サービスを提供しつつ、お客様の環境負荷の削減にも寄与してまいります。

環境行動指針

1. 環境関連法規等を遵守します。
2. 電力使用、化石燃料の消費に伴い発生する二酸化炭素を計画的に削減していきます。
3. 廃棄物を可能な限り削減するとともに分別を徹底し、リサイクル率の向上に努めます。
4. 節水に努め、水資源を大切にします。
5. 化学物質の使用量を削減していきます。
6. 社員のスキル向上により、業務の効率化を図り、他社との差別化を図ります。
7. お客様の環境負荷削減につながる提案を積極的に行い、可能な範囲で実践します。
8. 地域の環境保全活動に貢献します。

制定日:平成28年6月1日

最終改定日:令和元年5月1日

代表取締役社長 赤間俊明

2. 組織の概要



2-1. 事業者名及び代表者氏名

- 株式会社 エービーエム
- 代表取締役社長 赤間俊明

2-2. 所在地

- 本社：〒992-0003 山形県米沢市窪田町窪田 584-2
- 指定管理施設「米沢市市民文化会館」：〒992-0045 米沢市中央1-10-2

2-3. 環境管理責任者及び担当者連絡先

- 環境管理責任者：企画・人事部部長 田口浩之
- 施設環境管理責任者：数間淳祐
- 連絡先：TEL0238-23-8510 FAX0238-23-8511
- Email：info@yonebunka.jp

2-4. 施設概要

米沢市市民文化会館は昭和44年4月に市の中心市街地にオープンしました。自主事業や賃貸施設では優れた芸術鑑賞の場として、また、市民の皆さまの発表の場として広くご利用いただいております。
今後も、皆さまにますます親しみ愛される施設として、多くの方々のご利用をお待ちしております。

- 1969年（昭和44年）4月27日開館
- 構造：鉄骨コンクリート造り 地上3階建
- 施設内容：ホール（1,005席）、会議室（1室）
楽屋（3室）事務室 など
- 敷地面積：2087.01㎡ 建築面積：1527.14㎡
延床面積：2459.84㎡
- 常勤社員：6名（正社員4名、パート社員2名）
- 施設キャラクター：みっぺ



2-5. 施設利用状況

事業年度	平成27年度 (H27.4~H28.3)	平成28年度 (H28.4~H29.3)	平成29年度 (H29.4~H30.3)	平成30年度 (H30.4~H31.3)
事業規模				
利用料金収入額(円)	5,706,215	4,739,520	4,526,365	4,387,695
施設利用人数(人)	55,230	50,890	45,954	45,428
稼働率(%)	47.4	50.2	42.3	44.3

※H28年1月電気設備改修工事のため貸し館不可



3. 環境目標とその実績



3-1. 環境負荷の現状(平成30年度環境負荷自己チェック結果より)

■ 二酸化炭素排出量

※電力使用に係る二酸化炭素排出係数については、H28年度東北電力(調整後:0.548)を用いています。

1) 当館における平成30年度のCO₂排出量は合計119,077kg-CO₂となっており、前年度比4.9%削減しました。これは平均的な一般家庭26軒分の排出量に相当します。(平成29年度1世帯あたりの平均年間排出量は4,480kg-CO₂: 出典: 温室効果ガスインベントリオフィス)

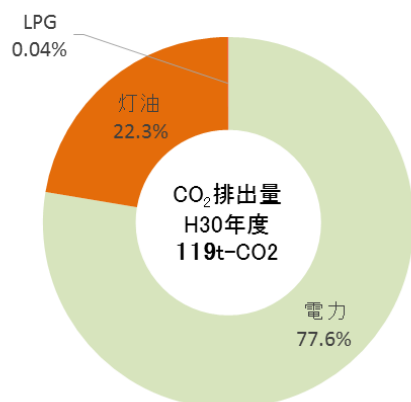
2) 当館から排出されるCO₂の77.6%は電力の使用に伴うもので92,453kg-CO₂(前年比1.9%増)、次いで灯油の消費に伴うものが22.3%、26,571kg-CO₂(前年比20.3%減)などとなっています。

3) 電力は事務所の照明、冷暖房の稼働で使用しています。また、灯油は空調機ボイラー運転、事務所の暖房用、LPGは給湯用となっています。

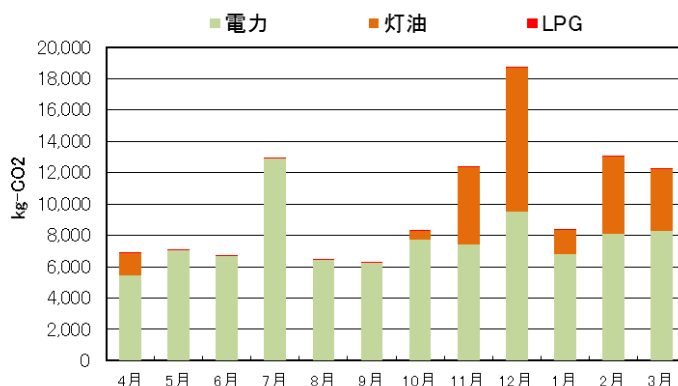
4) 月別のCO₂発生量は7月と12月~3月に多くなっています。これは、稼働率が高くなることにより、舞台照明器具や冷暖房用の空調機を使用する機会が増えること、また暖房として灯油の消費量が増加するためです。

5) 以上のことから、特に電力使用量の削減が重点課題であるとなりますが、当館のように施設の利用によって電力使用量が大きく影響されるので、照明器具のLED化(特に客電や舞台照明器具)などによる省エネ機器への交換などを行政に提案し、実施していくことが必要であると思います。

<二酸化炭素の排出源(H30年度)>



<月別二酸化炭素排出量(H30年度)>



■ 廃棄物排出量

■一般廃棄物: 可燃ごみ、紙類(資源回収対象)などは、行政の分別ルールに従い、それぞれ、量を把握した上で排出しています。紙類(再生資源)が最も多く303kg、次いで可燃ごみが255kg、その他不燃ごみで27kgでした。リサイクル率は53%となっていました。

可燃ごみのほとんどが利用者が排出するもので、利用者へのゴミの持ち帰りを協力いただくことで、排出量の削減につながっています。

■産業廃棄物: 最も多かったのは汚泥で27kg(62.9%)でした。続いて廃蛍光灯で6kg(22.2%)、廃乾電池3kg(11%)を排出いたしました。汚泥は毎年4月の雪解けに合わせて施設周辺清掃を行う際排出するものです。

■ 総排水量(水使用量)

上水のみ使用しており、年間457m³(前年度415m³)使用し、下水道に排出しております。昨年度より約10%増加しました。用途は生活排水(トイレ、手洗い)のほか、利用者が使用するシャワーも含まれます。

■ 化学物質使用量(購入量)

該当する物質について、本社・南陽営業所データに含まれています。



3-2. 環境目標（単年度・中期）と達成状況

環境経営方針との整合性を図りながら、環境負荷の自己チェックの結果を踏まえ、二酸化炭素、廃棄物、水、グリーン購入について、環境目標（単年度目標&5年間の中期目標）とその達成に向けた活動計画を策定し、取組を行いました。達成状況は下記のとおりです。

■ 二酸化炭素排出量（電 力）

【H30年度目標】 H29年度比2%削減
 【中期目標（H30~R4）】 H29年度比10%削減



【取組結果】（取組期間：H30.4~H31.3）

- 基準年度実績：90,663kg-CO₂
- 取組期間目標：88,850kg-CO₂
- 取組期間実績：92,453kg-CO₂
- 増減量：+1,789 kg-CO₂
- 増減率：+2.0%

【評価コメント】

7月の猛暑のため、冷房送風時間が昨年度より大幅に増加してしまいました。秋から冬にかけて稼働率が高くなり、舞台照明などの機器の使用が増えるのと同時に暖房も稼働することで、電力使用量が増加し目標達成できませんでした。

■ 二酸化炭素排出量（灯 油）

【H30年度目標】 H29年度比2%削減
 【中期目標（H30~R4）】 H29年度比10%削減



【取組結果】（取組期間：H30.4~H31.3）

- 基準年度実績：34,508kg-CO₂
- 取組期間目標：33,818 kg-CO₂
- 取組期間実績：26,571 kg-CO₂
- 増減量：-7,937 kg-CO₂
- 増減率：-23.0%

【評価コメント】

昨年度と比較して、暖冬だったためボイラー稼働時間が大幅減少し、結果大きく目標を達成することができました。

■ 二酸化炭素排出量（LPG）

【H30年度目標】 H29年度比2%削減
 【中期目標（H30～R4）】 H29年度比10%削減

<LPG:米沢市市民文化会館>



【取組結果】（取組期間：H30.4～H31.3）

- 基準年度実績：73.3kg-CO₂
- 取組期間目標：71.9kg-CO₂
- 取組期間実績：53.4kg-CO₂
- 増減量：-19.9kg-CO₂
- 増減率：-27.1%

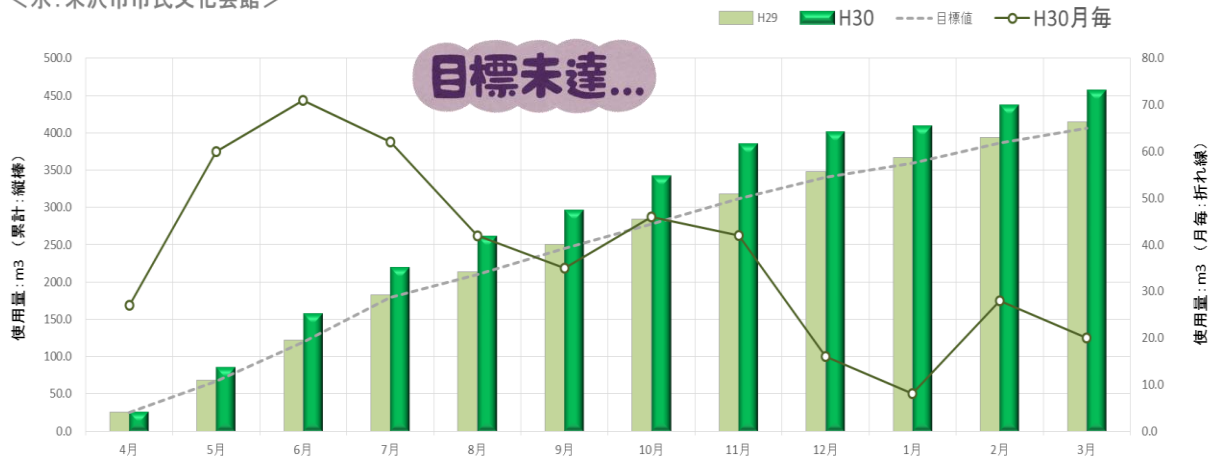
【評価コメント】

取組当初は昨年度とほとんど使用量が変わらなかったのですが、貸館時の給湯室利用以外は極力ガスを控えることを徹底し、結果大幅に削減することが出来、目標を達成することが出来ました。

■ 水使用量

【H30年度目標】 H29年度比2%削減
 【中期目標（H30～R4）】 H29年度比10%削減

<水:米沢市市民文化会館>



【取組結果】（取組期間：H30.4～H31.3）

- 基準年度実績：415 m³
- 取組期間目標：407m³
- 取組期間実績：457m³
- 増減量：+42 m³
- 増減率：+10.1%

【評価コメント】

節水協力のポップを作成し、利用者へ周知を試みたが、集客人数の多い本番物が多く、目標を達成することができませんでした。特に6月は学校の芸術鑑賞教室で多くの児童や生徒によるトイレ利用が重なり、総排水量も増加しました。

■ 一般廃棄物排出量

【H30年度目標】 H29年度比で排出量2%削減／リサイクル率2%向上
 【中期目標（H30～R4）】 H29年度比で排出量10%削減 リサイクル率10%向上

＜一般ゴミ/リサイクル率:米沢市市民文化会館＞



【取組結果】（取組期間：H30.4～H31.3）

- 基準年度実績：排出量 694kg リサイクル率 52%
- 取組期間目標：排出量 680kg リサイクル率 54%
- 取組期間実績：排出量 **597kg**
リサイクル率 **53%**
- 増減量：排出量 -97kg リサイクル率 +1%
- 増減率：排出量 -14%

【評価コメント】

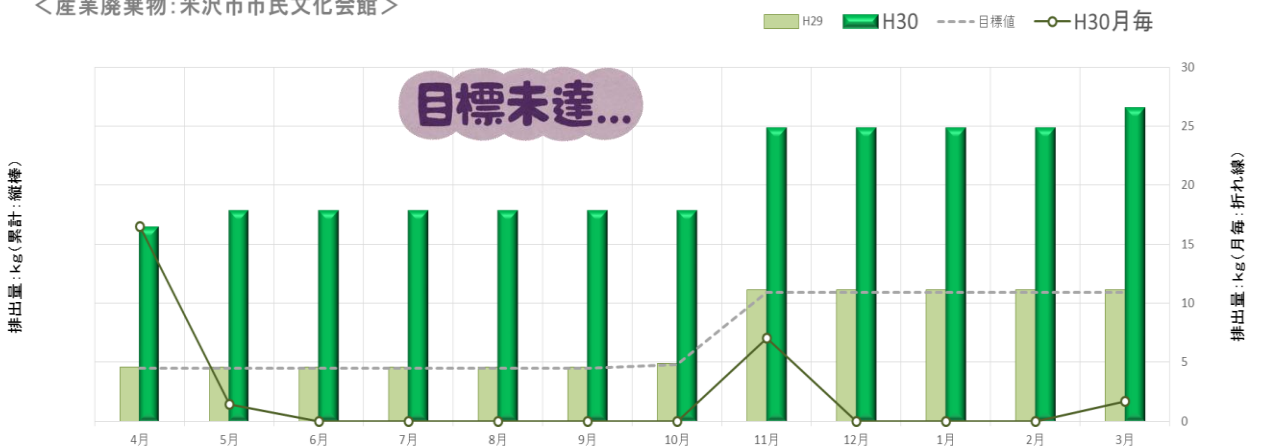
利用者に対してゴミの持ち帰りについて声かけやポップによる協力を依頼し、後半以降それが浸透してきたため、目標を達成することができました。一方リサイクルゴミについて、コピー用紙、古紙などの排出量について裏紙の使用を徹底するなどで昨年度より削減した結果、リサイクル率は目標を達成することが出来ませんでした。

■ 産業廃棄物排出量

【H30年度目標】 H29年度比2%削減
 【中期目標（H30～R4）】 H29年度比10%削減を維持



＜産業廃棄物:米沢市市民文化会館＞



【取組結果】（取組期間：H30.4～H31.3）

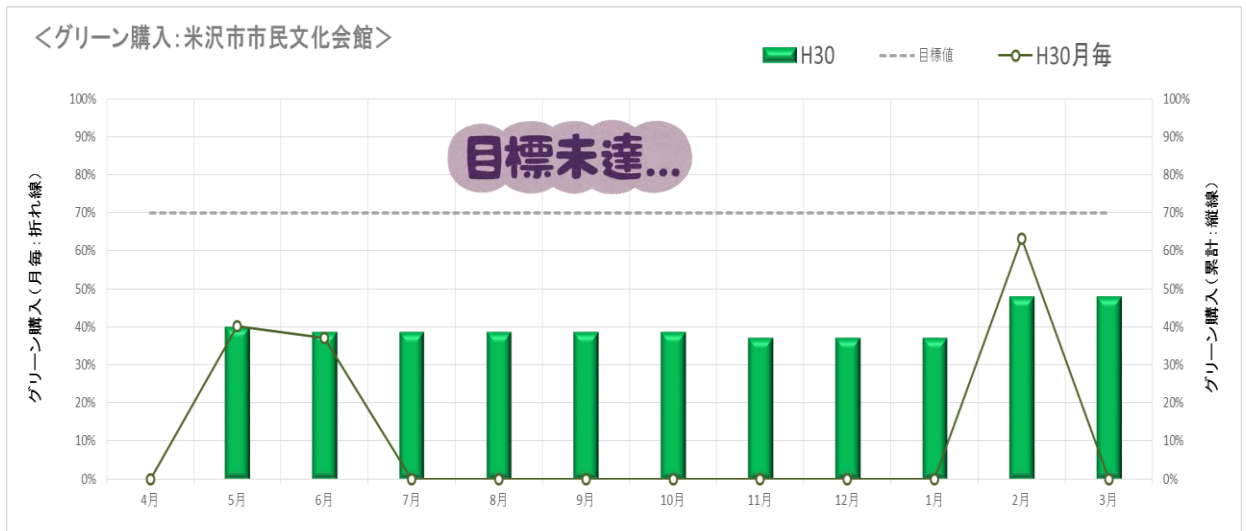
- 基準年度実績：12.0 kg
- 取組期間目標：11.7kg
- 取組期間実績：**26.6kg**
- 増減量：+14.6kg
- 増減率：+121%

【評価コメント】

毎年雪解けに合わせて施設周辺清掃を行っているが、その際汚泥が排出するが、今年は特に汚れがひどかったため、汚泥の排出量が多くなってしまいました。結果目標を達成することができませんでした。

■ グリーン購入

【H30年度目標】グリーン購入率70%以上
 【中期目標（H28～32）】グリーン購入率80%以上



【取組結果】（取組期間：H30.4～H31.3）

- 取組期間目標：70%
- 取組期間実績：48%

【評価コメント】

消耗品はカタログを見て、グリーン購入を積極的に進めており、コピー用紙などはグリーン購入に切替ました。プリンターのインクなど、グリーン購入対象でなかったため、結果として目標を達成することが出来ませんでした。

自主事業について

米沢市市民文化会館キャラクター「みっぺ君」

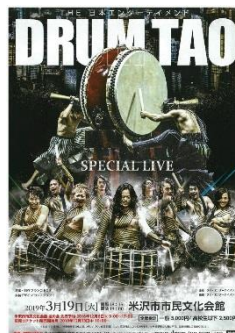
平成31年3月10日 子育て支援事業
ケロポンズ親子コンサート

子ども達に絶大の人気を誇る「ケロポンズ」当館には2回目の登場です。チケットは発売開始からまもなく完売。当日は多くの親子が来館され、会場は冬にも関わらず子ども達の熱気でムンムンでした。出演されたケロポンズのお二人も御満足いただけただようで公演後のツイッターにも感想を載せていただきました。



平成31年3月19日 DRUM TAO SPECIAL LIVE2019

世界800万人が熱狂している人気和太鼓集団「DRUM TAO」なんと今回で4年連続でした。こちらも、発売当初から問合せが殺到、4年連続ソールドアウトでした。今回は、北米ツアーを回ってきた若手メンバーが中心で構成されており、エネルギー溢るコンサートでした。アンコールはスタンディングオベーションでものすごい盛り上がりでした。



4. 環境活動計画と取組結果 並びに次年度の取組内容



<評価判定の目安>

○…実施済。80以上の社員が取組んでいる。80点以上の満足度である。

△…一部未実施。50～80%の社員が取組んでいる。50～80点ぐらいの満足度である。

×…未実施。50%未満の社員しか取組んでいない。50点未満の満足度である。(是正処置の対象)

環境経営目標	活動・取組項目	活動の具体的内容 (どのように)	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	備考、是正処置の必要性等
二酸化炭素排出量の削減	消費電力の削減	■室温は、暖房期20℃、冷房期28℃で管理	○	○	○	○	
		■サーキュレーターを稼働させ、室内温度差をなくす	-	-	-	-	購入を検討
		■使用していない部屋のエアコンはOFF	○	○	○	○	
		■定期的にエアコンのフィルターを清掃	○	△	△	○	
		■不要な照明は消灯	○	○	○	○	利用者へ掲示物による節電呼びかけ
		■クールビズの推進(機能性下着の着用)	○	○	△	△	
		■ウォームビズの推進(保温性の高い下着の着用)	△	△	○	○	
		■パソコンは省エネモードで使用	○	○	○	○	
		■トイレの暖房便座は夏期OFF(温水の温度設定は「低」)	○	○	△	△	
		■グリーンカーテン	○	○	△	△	
	その他化石燃料の削減 (灯油・LPG)	■窓にすだれを垂らし、直射日光を防ぐ	△	△	△	△	
		■暖房温度は決められた温度以下で管理する。	○	○	○	○	
		■窓の内側に断熱材を貼り付ける	-	-	-	○	プチプチ使用
		■ウォームビズの徹底(服装による省エネ推進)	○	○	○	○	
廃棄物排出量の削減と適正管理	■一般廃棄物の削減 (リサイクルの推進)	■必要最低限の温度で給湯(夏期は使用しない)	○	○	○	○	
		■廃棄物置場の整理整頓	△	△	○	○	
		■不要な資料・カタログ等の辞退・返却	△	△	○	○	
		■コピー用紙削減(両面コピー・裏紙利用の徹底)	○	○	○	○	
		■一般廃棄物の排出量記録	○	○	○	○	
	■産業廃棄物の削減と適正管理	■社内の整理整頓	○	○	○	○	
		■保管場所の管理(安全衛生状態も含む)	○	○	○	○	
		■充電式乾電池への転換	○	○	○	○	
		■マニフェスト・契約書類の管理	○	○	○	○	
		■「節水」の掲示	△	△	○	○	
総排水量の削減	■水道使用量の削減	■蛇口元栓の調整(必要最小限の流量)	○	○	○	○	
		■地下水の適正利用基準の策定と遵守	△	△	△	△	
		■その他節水対策機器に関する情報収集	○	○	○	○	
		■グリーン購入	○	○	○	○	
グリーン購入	■グリーン購入ネットワーク(GPN)認定商品(エコ商品)の選定	■事務消耗品のエコ商品購入率の把握	○	○	○	○	
		■資格取得者の増加	-	-	-	-	
	■社員のスキルアップ	■社内研修会・勉強会の開催、テキスト参考書購入補助	○	○	○	○	新人研修参加、CD研修会参加
		■誤発報による緊急出動回数を減らす	○	○	○	○	
自主設定項目 (製品サービス関連)	■会社周辺の清掃活動	■開始開錠ミスを減らすように教育する。	○	○	○	○	
		■周辺道路のごみ拾い、草刈りなどの実施	○	○	△	△	スタッフミーティング前に実施

多くの計画は実施することができましたが、一部未実施の計画がありました。エアコンのフィルターの清掃について、7～9月期と10～12月期は会館の稼働率が高く、エアコンフィルター清掃に手が回りませんでした。廃棄物置場の整理整頓は10～12月期にようやく着手することができ、廃蛍光灯を保管する保管箱と、ゴミ置場をスタッフで作成いたしました。その他、社員のスキルアップとして新人研修会のほか、CD研修会にスタッフが参加し、資質向上を図りました。会社周辺の清掃活動は、施設スタッフミーティング(毎月1回実施)の15分前に、スタッフ全員で降雪するまで毎月実施いたしました。



6. 環境関連法規等の遵守状況、 訴訟等の有無



6-1. 適用となる環境関連法規等とその遵守状況

当社が法的義務を受ける環境関連法規の遵守状況は、平成30年4月に関連法規一覧にまとめ、確認した結果、違反はありませんでした。

- 環境基本法等：問題なし
 - 大気汚染防止法：問題なし
 - ボイラー及び圧力容器安全規則：問題なし
 - 水質汚濁防止法（貯油施設）：問題なし（訓練未実施だったため、H30年度中に実施済）
 - 下水道法：問題なし
 - 消防関係：問題なし
 - 廃棄物の処理及び清掃に関する法律：問題なし
 - フロン排出抑制法：問題なし
- ※当館の空調機器は、定格出力7.5kw～50kwの空調機器のため、定期検査は3年1回実施と
いうことを確認いたしました。
簡易定期点検は3ヶ月1回実施しております。
- 下水道法：問題なし
 - 家電リサイクル法：問題なし
 - 米沢市環境マネジメントシステム：問題なし

6-2. 法令違反・訴訟等の有無

行政からの環境関連法令違反の指摘・指導、環境面での訴訟は、創業以来ありません。

7. 代表者による見直しの結果



平成30年度から、対象外であった指定管理施設がエコアクション21の取組に参加し、12月の更新審査において、指定管理施設の取組が評価され、無事更新することができ、これで全組織でエコアクション21の取組がスタートしました。その中で米沢市市民文化会館は、更新審査時の現地視察の対象施設になりましたが、環境掲示板や、利用者への省エネ、節水の呼びかけのポップなど環境コミュニケーションに高い評価をいただきました。

一方、環境関連法規の取りまとめや、緊急時を想定した対応策については、認識が甘い部分もありましたが、早急に緊急訓練など対応していただきました。

どの指定管理施設にもいえることですが、施設の利用が増えることで環境負荷が増加してしまうというジレンマはありますが、その中でも、利用者へのポップや、文化会館マスコットキャラクター「みっぺ」を活かした環境掲示板など、利用者への協力を積極的に呼びかけている取組は、このまま継続してもらいたい。

来年度以降は、照明のLED化など、行政の環境負荷につながる提案をすることで更なるCO₂削減に寄与してまいります。

株式会社 エービーエム 代表取締役社長 赤間俊明



8. 環境コミュニケーションの取組



みんなで雪燈籠を
つくりました



平成30年度株式会社エービーエム安全衛生ポスター
最優秀賞 文化会館勤務 鈴木 小百合さん

この環境活動レポートは、ご希望の方に差し上げています。
ご希望の方は、窓口でお申し出いただくか、下記にご連絡下さい。
米沢市市民文化会館HP (<http://yonebunka.jp>)
指定管理者株式会社エービーエムHP (<http://www.y-abm.co.jp/>)
エコアクション21中央事務局HP (<http://www.ea21.jp/>)
でもご覧いただけます。

ツイッターも
みてみっぺ
twitter.com/yonebunka

〒992-0045 山形県米沢市中央1-10-2
TEL0238-23-8510 FAX0238-23-8511
Email : info@yonebunka.jp

